

第 66 回ドイツ語学文学振興会賞選考結果

第 66 回ドイツ語学文学振興会賞の選考結果をお知らせいたします。

振興会賞

該当なし

振興会奨励賞

山中 慎太郎

Eine pflanzliche Genealogie der Lyrik. Von Goethes Metamorphosenlehre zu Rilkes
Sonetten an Orpheus

(日本独文学会『ドイツ文学』169号)

選考にあたっては次の方々に審査をお願いしました。

審査者会議議長：前田良三

審査者：磯崎康太郎，武井佑介，西岡あかね，宮下博幸

授賞式は、2026年5月23日（土）、12時30分から日本独文学会春季研究発表会（上智大学）において行われます。多くの方々に御臨席賜り、新進研究者の受賞を祝していただければと存じます。

なお、本賞の趣旨は日本国内における若手のドイツ語学文学研究者による優れた業績の発掘にあります。論文応募については自薦・他薦は問うておりませんので、広くみなさまからの御応募をお待ちしております。また、授賞にふさわしい研究が埋もれてしまわぬよう、諸先生方からの積極的な御推挙もお願い申し上げます。第67回の応募締切日は2027年1月20日です。応募は随時受け付けておりますので、奮って御応募・御推薦ください。